



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 OSJBホールディングス株式会社
 コード番号 5912 URL <http://www.osjb.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大野 達也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画担当 (氏名) 橋本 幸彦
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-6220-0601

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	36,966	0.2	2,741	15.1	2,742	12.9	1,798	13.4
29年3月期第3四半期	36,899	3.6	2,382	37.0	2,428	36.2	2,077	38.7

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,168百万円 (0.0%) 29年3月期第3四半期 2,167百万円 (36.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	15.04	
29年3月期第3四半期	17.32	

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載をしておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	42,383	25,148	59.3	210.37
29年3月期	42,597	23,739	55.7	198.34

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 25,148百万円 29年3月期 23,739百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		6.00	6.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	2.6	3,000	0.6	3,000	1.4	2,100	21.1	17.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	122,513,391 株	29年3月期	122,513,391 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	2,968,545 株	29年3月期	2,819,271 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	119,571,708 株	29年3月期3Q	119,935,451 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外景気の緩やかな回復を背景に、輸出、生産は増加基調にあります。企業収益や業況感が改善しているなか、設備投資は緩やかに増加しております。個人消費は、雇用情勢の着実な改善、所得環境の緩やかな増加を背景に持ち直しており、景気は緩やかに回復しております。

公共投資につきましては、国の平成29年度補正予算において「災害復旧等・防災・減災事業」などに係る予算措置を講じることが決定されています。手持ち工事が高い水準にあるなか、当四半期における公共工事請負金額は対前年比微増と高水準で推移しており、公共投資は底堅く推移しております。

このような状況におきまして、当社グループ全体で受注活動に取り組んだ結果、当第3四半期連結累計期間の受注高は、383億4千5百万円（前年同四半期比25.0%減）となりました。前年同四半期累計期間に建設事業において大型物件の受注獲得があり、前年同四半期比は減少となっておりますが、第3四半期連結累計期間の実績としては例年の水準を確保しております。

当第3四半期連結会計期間の主要な受注は、以下のとおりであります。

(建設事業)

- ・ニューマチックケーソン工事

清水建設株式会社「相馬福島ガス火力土木」

- ・コンクリートの新設橋梁工事

国土交通省「日高自動車道新冠町大狩部橋上部工事」

- ・橋梁の補修補強工事

株式会社加藤建設

「橋梁補修事業 県道蟹江飛島線新日光川橋下部補強工事（誰もが働きやすい現場環境整備工事）」

- ・一般土木工事

清水・東急特定建設工事共同企業体「首都高馬場ランプ（官）」

(鋼構造物事業)

- ・橋梁の補修補強工事

中日本高速道路株式会社「名神高速道路（特定更新等）多賀橋他1橋橋梁補修工事」

売上につきましては、大きな工程の遅れもなく進捗が順調に推移したことにより、売上高は369億6千6百万円（前年同四半期比0.2%増）となりました。また、受注残高につきましては、上記の受注および売上の状況により、543億2千3百万円（前年同四半期比0.0%減）となりました。

損益面では、売上総利益は56億7千5百万円（前年同四半期比9.4%増）、営業利益は27億4千1百万円（前年同四半期比15.1%増）、経常利益は27億4千2百万円（前年同四半期比12.9%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億9千8百万円（前年同四半期比13.4%減）となりました。

なお、セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 建設事業

当セグメントの売上高は337億6千1百万円（前年同四半期比6.8%増）、セグメント利益(営業利益)は31億1千5百万円（前年同四半期比23.9%増）となりました。

② 鋼構造物事業

当セグメントの売上高は、31億4千1百万円（前年同四半期比39.9%減）、セグメント損失(営業損失)は1億9千9百万円（前年同四半期はセグメント利益(営業利益)4千9百万円）となりました。

③ その他

太陽光発電による売電事業により、売上高は6千3百万円（前年同四半期比2.4%増）、セグメント利益(営業利益)は2千2百万円（前年同四半期比33.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は423億8千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億1千3百万円減少いたしました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ0.3%減少し、323億5千7百万円となりました。これは、受取手形・完成工事未収入金が17億2千1百万円減少しましたが、現金及び預金が16億7千1百万円、立替金が2億6千万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1.2%減少し、100億2千6百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ9.7%減少し、123億4千1百万円となりました。これは、未払金が8億8百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ5.6%減少し、48億9千3百万円となりました。これは、長期借入金が2億4千9百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ5.9%増加し、251億4千8百万円となり、自己資本比率は59.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました「平成29年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の業績予想数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,243	10,914
受取手形・完成工事未収入金	20,484	18,763
未成工事支出金	179	393
材料貯蔵品	133	160
繰延税金資産	789	373
立替金	941	1,202
その他	702	552
貸倒引当金	△22	△2
流動資産合計	32,452	32,357
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	634	594
機械及び装置（純額）	2,581	2,356
土地	4,225	4,041
建設仮勘定	86	114
その他（純額）	101	95
有形固定資産合計	7,630	7,204
無形固定資産		
その他	251	225
無形固定資産合計	251	225
投資その他の資産		
投資有価証券	1,428	1,745
破産更生債権等	640	640
繰延税金資産	630	648
その他	253	250
貸倒引当金	△689	△688
投資その他の資産合計	2,262	2,597
固定資産合計	10,144	10,026
資産合計	42,597	42,383

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	7,784	7,400
1年内償還予定の社債	100	100
1年内返済予定の長期借入金	285	285
未払金	1,792	984
未払法人税等	553	171
未成工事受入金	1,486	1,436
預り金	642	1,076
工事損失引当金	218	198
完成工事補償引当金	235	106
工場再編損失引当金	159	159
その他	417	422
流動負債合計	13,675	12,341
固定負債		
社債	150	100
長期借入金	1,643	1,393
退職給付に係る負債	3,387	3,399
その他	2	1
固定負債合計	5,182	4,893
負債合計	18,857	17,235
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	453	453
利益剰余金	23,184	24,264
自己株式	△615	△656
株主資本合計	24,023	25,061
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	169	372
退職給付に係る調整累計額	△452	△286
その他の包括利益累計額合計	△283	86
純資産合計	23,739	25,148
負債純資産合計	42,597	42,383

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高		
完成工事高	36,899	36,966
売上原価		
完成工事原価	31,709	31,290
売上総利益		
完成工事総利益	5,189	5,675
販売費及び一般管理費	2,807	2,933
営業利益	2,382	2,741
営業外収益		
受取利息及び配当金	15	15
特許権使用料	50	28
受取保険料	28	-
その他	29	39
営業外収益合計	123	83
営業外費用		
支払利息	4	9
前受金保証料	21	21
固定資産処分損	0	24
支払手数料	18	22
設備復旧費用	28	-
その他	5	4
営業外費用合計	78	82
経常利益	2,428	2,742
特別利益		
固定資産売却益	20	165
特別利益合計	20	165
特別損失		
工場再編損失	-	36
特別損失合計	-	36
税金等調整前四半期純利益	2,448	2,872
法人税、住民税及び事業税	476	556
過年度法人税等	△96	89
法人税等調整額	△9	427
法人税等合計	370	1,073
四半期純利益	2,077	1,798
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,077	1,798

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	2,077	1,798
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48	203
退職給付に係る調整額	41	166
その他の包括利益合計	89	369
四半期包括利益	2,167	2,168
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,167	2,168
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月29日 定時株主総会	普通株式	726	6.00	平成28年3月31日	平成28年6月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月28日 定時株主総会	普通株式	718	6.00	平成29年3月31日	平成29年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)3	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	鋼構造物 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	31,611	5,225	36,837	61	36,899	—	36,899
セグメント間の内部売上高 又は振替高	58	32	90	—	90	△90	—
計	31,669	5,258	36,928	61	36,990	△90	36,899
セグメント利益	2,514	49	2,563	17	2,580	△197	2,382

(注)1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額は、各セグメントに配賦していない全社費用△197百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費、当社(OSJBホールディングス(株))及び連結子会社(株)白石ホームズ)における発生費用であります。

- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)3	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	鋼構造物 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	33,761	3,141	36,902	63	36,966	—	36,966
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	129	133	—	133	△133	—
計	33,764	3,271	37,035	63	37,099	△133	36,966
セグメント利益又は損失(△)	3,115	△199	2,916	22	2,938	△197	2,741

(注)1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△197百万円には、セグメント間取引消去29百万円、各セグメントに配賦していない全社費用△226百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費、当社(OSJBホールディングス(株))及び連結子会社(株)白石ホームズ)における発生費用であります。

- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

3. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況

I 受注高

区 分	前第3四半期 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	増 減		前連結会計年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	47,272	32,564	△14,707	△31.1	58,988
鋼構造物事業	3,769	5,717	1,948	51.7	5,068
その他	61	63	1	2.4	76
合 計	51,103	38,345	△12,758	△25.0	64,133

II 売上高

区 分	前第3四半期 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	増 減		前連結会計年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	31,611	33,761	2,149	6.8	44,007
鋼構造物事業	5,225	3,141	△2,084	△39.9	7,230
その他	61	63	1	2.4	76
合 計	36,899	36,966	66	0.2	51,314

III 受注残高

区 分	前第3四半期 (平成28年12月31日)	当第3四半期 (平成29年12月31日)	増 減		前連結会計年度 (平成29年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	50,239	48,362	△1,876	△3.7	49,559
鋼構造物事業	4,090	5,960	1,869	45.7	3,384
その他	—	—	—	—	—
合 計	54,330	54,323	△6	△0.0	52,944